高校教育改革「みやざきモデル」都城農業高等学校整備事業　企画提案競技審査基準書

項目			評価ポイント		評価点	倍　率	点　数
採点分	1	業務実施体制	①	各施設の設計・施工を横断的に統括し、設計条件、仕様、工事の進捗、品質等を一元的に管理・調整できる体制となっているか。	5	2	10
			②	各施設関係者の意見を的確に集約し、情報共有、課題抽出、合意形成等を円滑に行うための運用方法が提案されているか。	5	2	10
			小計				20
	2	配置計画	①	学生や関係者が整備施設を利用するにあたり、動線の確保等十分配慮された配置計画となっているか。	5	3	15
			②	外部来訪者のアクセスを考慮し、適切な動線計画となっているか。	5	2	10
			小計				25
	3	意匠計画	①	施設の目的に沿った魅力的なデザインとなっているか。	5	3	15
			②	周辺の景観から逸脱しない形態・色彩・構成となっているか。	5	2	10
			③	県産資材を活用し、ＰＲできるようになっているか。	5	2	10
			小計				35
	4	環境	①	自然エネルギーを活用できる設備を備え、省エネルギー対策に配慮したものとなっているか。	5	2	10
			②	環境、防音対策、施設の維持管理面において、快適性やランニングコスト低減に配慮したものとなっているか。	5	2	10
			③	ユニバーサルデザイン等に配慮した計画となっているか。	5	1	5
			小計				25
	5	安全性	①	耐震、耐風、防火等の関係法令に関する基準を満たし、施設の耐久性等を考慮した設計・仕様となっているか。	5	2	10
			②	施設利用者の安全性に考慮した設計・仕様となっているか。	5	2	10
			小計				20
	6	食品製造実習棟の整備	①	HACCPの基本理念に基づき、衛生管理レベルに応じた適切なゾーニング及び人・物の動線計画となっているか。	5	3	15
			②	HACCPに沿った衛生管理のための工夫がなされた計画になっているか。	5	2	10
							25
	7	商品開発・交流棟の整備	①	幼児、高齢者、障がい者等の多様な人が快適に利用できる計画となっているか。	5	3	15
			②	企業や他校の生徒と商品開発を行う場としての工夫がなされた計画となっているか。	5	2	10
			小計				25
	8	畜舎の整備	①	防疫上のエリア分離及び動線計画が適切であり、衛生環境の維持・管理及び周辺環境への影響に配慮した計画となっているか。	5	2	10
			小計				10
	9	実施計画	①	計画的で無理のない工程が示され、期日内に事業の完了が確実であるか。	5	4	20
	10	独自提案	①	施設の運用しやすさに配慮しつつ、企画力や創造性を活かした創意工夫のある提案となっているか。	5	5	25
	11	積算	①	経費の積算は妥当であるか。	5	3	15
別途加算分	12	入札参加資格	①	共同企業体のうち、宮崎県内に本社がある企業が２者以上の場合は加点。	15	2	30
							275

＜審査方法＞

① 委員は、各項目について審査を行い、５段階で評価する。
② 全ての委員の点数を合計する。
③ 審査の得点が最も高い提案を受託候補者として選定する。ただし、同点の場合は審査委員会で協議を行い、審査委員長が最も優れた提案者を受託候補者として決定する。
④ 委員の合計点数が最低基準である165点（満点275点×６割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
⑤ 提案者が１者の場合、審査委員会において業務の円滑な遂行が可能であると判断した場合には、受託候補者として決定する。

＜評価基準（５段階）＞

5　標準より非常に優れた提案
4　標準より優れた提案
3　標準的な提案
2　標準よりやや劣る提案
1　標準より劣る提案